

## 交換・派遣留学帰国報告書

学部・学科 \*

国際学部国際学科

留学先国名 \*

ルワンダ

留学先都市 \*

フイエ

留学先大学 \*

プロテスタント人文社会科学大学

留学先所属学部

Peace and conflict studies

留学期間（〇年〇月～〇年〇月） \*

2023年10月27日～2024年3月2日

学年（出発時）

3年

## 帰国報告書提出日

YYYY MM DD

2024 / 04 / 04

### 1.留学先大学について

#### (1) 留学先大学の特長

平和構築についてアフリカの学生と学べること。  
アフリカ目線での開発や支援のあり方について考えることができること。

#### (2) 留学先大学のサポートについて 語学面でのサポート

語学クラスなどのサポートはない。

#### 勉強面でのサポート

講義内容の理解向上のための予習教材や課題あり。また、日本人の教授が一人いることから、質問等あれば聞きやすい体制ではある。

#### 精神面でのサポート

特になし。

#### 生活・住居面でのサポート

特になし。

### 2.生活環境等について

(1) 住居についてアドバイスを含め自由に記入してください。

停電や断水などが頻繁に起こるため、万が一に備えておく。水を溜めておくや、モバイルバッテリーを常に使える状態にしておくなど。

また、日本と衛生環境が全く異なるため常備薬は用意しておくこと。

日本の調味料なども用意しておく、食事を用意する上では便利。

(2) パソコンについて  
PC の保有状況

- ☒ 日本から持参した
- ☐ 現地で購入した
- ☐ 保有しなかった

Wi-Fi の有無

- ☒ 有
- ☐ 無

住居内でインターネットに接続していた場合、プロバイダー、料金等について記入してください。

1ヶ月：10,000RWFで30G→約日本円で1200円

大学でのPCの使用可否

- ☐ 使用できた
- ☒ 使用できなかった

大学でPCを使用していた場合、施設の場所や時間制限等について記入してください。

.....

### (3) 医療について

Health Center（大学内施設として）の有無

☐ 有

☒ 無

留学中に病院で受診したことがありますか。健康管理、衛生面について特に注意すべきことを記入してください。

ある。

医療設備が整っていないため、医療を受けるにしても対処療法のみ。

また、薬も日本と違うため副作用が強い。

食中毒に気を付けるためにも生ものや水道水は口にしない。またマラリア対策として長袖長ズボンを履くようにする。

日差しが強く、熱射病になりやすいため帽子があれば便利。

.....

### (4) 銀行口座について

留学先で口座を開きましたか。どのように準備・手続きをしましたか。

いいえ。

.....

### (5) 異文化体験について

留学先の文化や習慣の違い等について記入してください。

挨拶の際にハグや握手をする。

遊びや食事に誘ったら、誘った人が払わなければならない。もし払う余裕がないのであれば、予め遊びにいく相手に断っておく。

時間にルーズ。（雨の日は、雨が止むまで外に出ない）

誰にでもオープンな性格の人が多い。

クリスチャンが多いため、何かにつけてお祈りをする。

.....

ボランティア等、課外活動を行いましたか。

海外協力隊のルワンダ派遣の人に会いにいき、話を聞いた。

現地NGO訪問。

NGOでインターン。

留学先の安全性や外国人への態度等、留意していたことがあれば記入してください。

夜は一人で出歩かないようにする。

服装は、派手なものでなく目立たない服。

カバンは必ず前で持つ。

高価なものは持たない。

パスポートは持ち歩く。

### 3.後輩へのアドバイスについて

(1) 現地で参考となった留学先国の情報（HP や出版物等）を記入してください。

ルワンダ政府のホームページやX。

旅レジ

(2) 日本から持参すると良いと思われるものを記入してください。

日焼け止め、折り畳み傘、日本食、日本の調味料、筆記用具やノート、ある程度の量の服、化粧品、ドライヤー、違う会社のクレジットカード、タオル、

(3) 留学したことによって得られたことについて記入してください。

アフリカの学生が考えていることを知れた。（アフリカ目線での世界を見れた）

支援や開発について改めて考えさせられたこと。

キニヤルワンダ語（日常会話程度）

アフリカに深い繋がりができたし、もっと知りたい意欲が掻き立てられた。

語学力：

留学前－資格試験名称および点数（級）

TOIEC：750

留学後－資格試験名称および点数（級）

なし

（4）留学において最大のトラブルは何でしたか。

健康面。日本と全く違う環境、尚且つレベルの高い授業を受ける毎日で適応することで精一杯なため、健康管理が疎かになってしまっていたこと。

（5）授業について：クラスの人数、成績評価、現地学生の取り組み方等

学年によるが、おおよそ20人～25人ほど。

成績は、レポート、プレゼン、テスト、授業態度で評価される場合がほとんど。イギリス式の点数評価を取っているため、最高でも70点。多くが、40～50点ほど。

グループ課題も多いが、やる気のある学生とそうでない学生の差は大きい。

（6）留学期間中に就職活動をしましたか。どのように活動したか教えてください。

いいえ。

## 4.費用について

留学費用の概算を円で記入してください。

（1）留学時のレート

100RWF：12円

(2) 航空運賃

片道：約20万

(3) 住居費

住居費（月額）

140,000RWF: 16,500（家賃）

住居費（留学期間合計）

82,000円

(4) 食費（月額）

3万

(5) 保険料

20万

(6) その他

ビザ（約2000円）や予防接種(16万円)

(7) 留学費用の合計

約100万

5.その他 自由に記入してください。

---

このフォームは 近畿大学 職員用 (@itp.kindai.ac.jp) 内部で作成されました。

Google フォーム